

奨学生願書

該当する□に✓してください。

育英事業(□緊急)

奨学事業

※印の欄は該当のものを○で囲んでください。

「奨学生募集要項」をよく読み、漏れなく正確に記入してください。

学校名(高校等予約出願者は中学校名、大学等予約出願者は高校名を記入)	※全日制 定時制	昼間部 夜間部	学年 年
------------------------------------	-------------	------------	---------

進学予定の学校種別(第一志望校について○) ※予約出願者のみ記入

大学等	※大学・短期大学・専修学校(専門課程)	高校等	※高校・特別支援(高等部)・専修学校(高等課程)・高等専門学校
-----	---------------------	-----	---------------------------------

正規の最短修業期間(予約出願者は第一志望校について記入) ※学校種別、通学種別、高校等月額奨学金・入学時奨学金、大学等入学時奨学金欄は、該当するものを○で囲んでください。(予約出願者は第一志望校について○)

令和 年 月 入学 令和 年 月 卒業 (在学期間 年)	※学校種別	※通学種別	高校等			※入学時奨学金 (予約出願時のみ) 10万円	※入学時奨学金
			※月額奨学金				
国立	自 宅	18,000円	10,000円	△	30万円	50万円	
		23,000円	10,000円				
私立	自 宅	30,000円	20,000円	10,000円	70万円		
		35,000円	20,000円	10,000円			

フリガナ 本人氏名	住所 〒	[※自宅・学生寮・下宿・アパート・その他()]
昭和 年 月 日 平成 年 月 日	Tel	(携帯電話)

フリガナ 第一連帯保証人 氏名	住所 〒	
※続柄:本人の 父・母・その他()	Tel	(携帯電話)

奨学金を希望する理由	奨学金を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを詳しく記入してください。(緊急出願者の場合は、下段も記入)	

緊急出願者	事由発生年月日	年 月 日 (発生日を証明する公的機関等発行の書類を添付すること)
	※理由(○で囲む)	①家計支持者の解雇(会社倒産等) ②家計支持者の死亡・離別 ③家計支持者の破産 ④病気・事故・会社倒産・経営不振その他家計急変により、世帯の家計が支出増大・収入減少 ⑤災害(火災・風水害・震災等)により、世帯の家計が支出増大・収入減少 ⑥他道府県の奨学生であった者の家計支持者が転居したため奨学金停止

奨学金の状況	採用年度	学 校 名	氏 名	本人との続柄
	本人、親及び兄弟姉妹が本会の奨学金を受けたことがある場合、その内容を記入してください。			

※日本学生支援機構への出願の有無(高等専門学校への進学者のみ記入) 日本学生支援機構の奨学金に採用された場合は、本会と日本学生支援機構のいずれかを選択していただきます。 ※大学等入学時奨学金と日本学生支援機構の奨学金は同時に貸与可能です。	有 ・ 無
---	-------

<個人情報の取り扱いについて>

出願書類の個人情報は、採用に係る審査・選考・決定及び決定の通知に際し、貴会奨学金貸与規定等に從い使用されることに同意したうえで申し込みます。

学校担当者氏名	
---------	--

※印の欄は該当のものを○で囲んでください。

続柄	氏名 (家計支持者は、□内に○)	※同居・別居 の別	年齢	※所得の種類	収入・売上金額 (税込) 万円		所得金額 万円		
就学者を除く	<input type="checkbox"/>			給与・給与外・無収入					
	<input type="checkbox"/>			給与・給与外・無収入					
	<input type="checkbox"/>			給与・給与外・無収入					
	<input type="checkbox"/>			給与・給与外・無収入					
	<input type="checkbox"/>			給与・給与外・無収入					
所得金額合計							①		
続柄	氏名	※通学種別	※学校種別			就学者控除額 万円			
本人									
就学者		自宅・自宅外	国公・私	小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院					
		自宅・自宅外	国公・私	小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院					
		自宅・自宅外	国公・私	小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院					
		自宅・自宅外	国公・私	小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院					
就学者控除額計							②		
特別な控除	父子・母子世帯				(一律99万円)		③		
	障害者等のいる世帯				(一人につき99万円)		④		
	長期療養者のいる世帯				(療養のため経常的に特別な支出をしている年間金額)		⑤		
	主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任など)				(一律71万円)		⑥		
	火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯				(日常生活を営むために必要な資材又は生活費を得るための基本的な生産手段(田・畑・店舗等)に被害があつて、将来長期にわたつて、支出増又は収入減になると認められる年間金額)		⑦		
	控除額合計(②~⑦の計)							⑧	
控除後の所得額							(①-⑧)	⑨	
所得基準額					世帯人員_____人		⑩		
充足率(小数点第一位を四捨五入。マイナスの場合は、0とする。)							(⑨÷⑩×100)	⑪	%
<p>公益財団法人 長崎県育英会理事長 様</p> <p>上記の記載に相違はありません。貴会の奨学生として採用くださるようお願いいたします。</p> <p>また、採用のうえは、貴会奨学金貸与規程に従い奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学金の返還についてもその義務を履行します。</p> <p>以上、第一連帯保証人と連署して誓約します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>本人氏名 (自署) 印</p> <p>第一連帯保証人氏名 (自署) 印</p>									

注1 大枠内は学校で記入。

「奨学生募集要項」をよく読み、漏れなく正確に記入してください。

同一生計の家族

特別な控除

④印鑑は印影の異なるものを押印。スタンプ印不可。

※採用時には、第二連帯保証人が必要です。
(第一連帯保証人と別生計の成人者で、返還開始時に65歳以下の方。)